

# 平成29年度 わかりやすい予算書

## (予算概要書)



粕屋町学校給食センター（平成29年4月供用開始）

「太陽と緑のまち」 「協働でつくる安心のまち」



# 粕屋町

## はじめに

町民の皆さまには、日頃から町政運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本町では、第5次粕屋町総合計画において、まちづくりの基本理念を「太陽と緑のまち」「協働でつくる安心のまち」と定め、まちの将来像に「心かよいあう スマイルシティかすや」を掲げ、次世代を担う子どもたちに笑顔があふれる明るい未来を引き継ぐことを目指しております。

地方財政を取り巻く環境は厳しい状況であります。限られた財源の中で財政の健全化を図りながら将来を見据えた行財政運営を行っていく必要があります。平成29年度予算においては、基金の取崩しに依存せず、歳入の範囲内で歳出予算を編成する枠配分方式による予算編成を行いました。

今後も財源の適正配分及び執行に努め、持続可能な財政基盤の強化に取り組んでまいります。

この「わかりやすい予算書」は、本町の財政状況をご理解していただくとともに、予算の性格や主要な事業をわかりやすく説明するために作成しております。

より多くの皆さまに粕屋町の町政に興味を持っていただき、今後のまちづくりへ参画していただくことを望んでおります。

平成29年4月

粕屋町長 因 辰美

### 《 わかりやすい予算書とは 》

地方公共団体の予算書には、どのような分野にどれだけのお金が使われるかが記載されており、町民の皆さまにも閲覧していただくことが出来ますが、一般的に聞きなれない用語などが使われているため、少々わかりづらくなっています。

「粕屋町の財政はどうなっているの?」「私たちの税金はどのように使われているの?」「今年度、粕屋町はどのような事業を実施するの?」といった疑問にわかりやすくお応えするために、本冊子を作成しています。

今年度の町の予算概要をお知らせするとともに、総合計画に掲げる施策ごとに主要事業を掲載しています。

# ～ 目次 ～

## I 予算の全体像

- |                |   |
|----------------|---|
| 1. 粕屋町の財政状況    | 1 |
| 2. 平成29年度の予算総額 | 3 |

## II 歳入（一般会計）

- |          |   |
|----------|---|
| 1. 歳入の構成 | 4 |
|----------|---|

## III 歳出（一般会計）

- |            |   |
|------------|---|
| 1. 目的別歳出予算 | 5 |
| 2. 性質別歳出予算 | 6 |

## IV 計画の体系

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| 1. 第5次粕屋町総合計画の体系           | 7 |
| 2. 平成29年度 町の重点事業           | 8 |
| 3. 行政経営マネジメント（PDCAサイクルの活用） | 9 |

## V 平成29年度 主要な事務事業

- |                   |    |
|-------------------|----|
| 1. 事務事業説明の見方      | 10 |
| 2. 平成29年度 主要な事務事業 | 11 |

## VI 予算資料

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. 総括表                     | 21 |
| 2. 予算規模の推移（一般会計・特別会計・企業会計） | 22 |
| 3. 自主財源比率等の推移（一般会計）        | 23 |
| 4. 消費的経費・投資的経費の推移（一般会計）    | 24 |
| 5. 地方債残高の推移（一般会計）          | 25 |
| 6. 公債費の推移（一般会計）            | 25 |
| 7. 普通交付税と臨時財政対策債の推移        | 26 |
| 8. 基金の推移                   | 26 |
| 9. 地方債と基金の状況               | 27 |

# I 予算の全体像

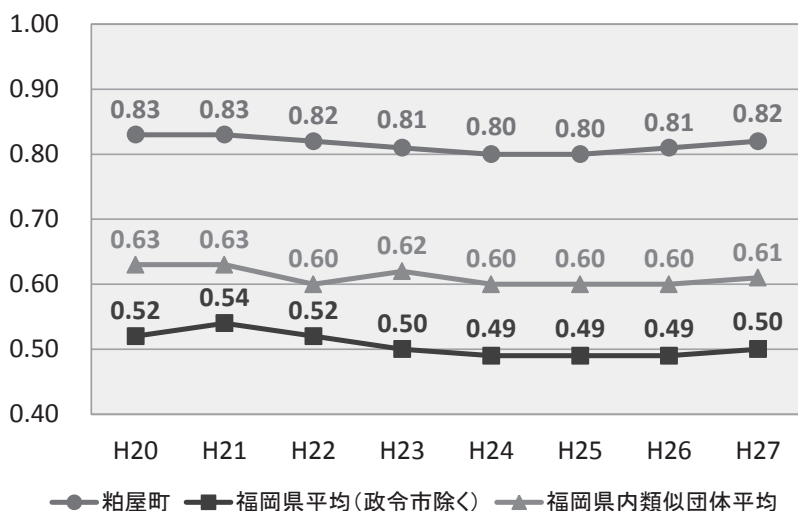
## 1. 粕屋町の財政状況

平成27年度決算において、普通会計(一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計)では、実質収支が約9億3千万円、単年度収支が約8千万円の黒字となり、長年にわたり赤字決算となっていた国民健康保険特別会計についても黒字に転じました。また、財政力指数や経常収支比率等の財政指標は、この数年良好な数値を示しており、本町では比較的健全な財政運営が行われているといえます。

しかしながら、扶助費等の社会保障関連経費が年々増加していることや老朽化した公共施設等への対応など、今後も多くの支出が見込まれる一方で、多大な支出に見合った歳入の伸びは期待できず、これからの財政運営は非常に厳しいものになることが予想されます。

このような状況の中、平成29年度予算においては、今後の財政需要を見据え、基金の取崩しに依存せず、歳入の範囲内で歳出予算を編成する枠配分方式による予算編成を行い、限られた財源の適正かつ効果的な配分に努めました。

■ 財政力指数 ■



### 【財政力指数とは】

自治体の財政力をあらわす指標で、数値が大きいほど財政的に安定した団体とされ、「1」を超えると地方交付税が交付されなくなります。

粕屋町は比較的健全な値を示しています。



### 【類似団体とは】

国勢調査を基に、市町村を人口と産業構造により分類したもので、類似する他の自治体と比較することで、自町の財政状況の特徴などを把握することが可能になります。粕屋町が属する福岡県内の類似団体には、那珂川町・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・水巻町・岡垣町・筑前町などがあります。

### 【標準財政規模とは】

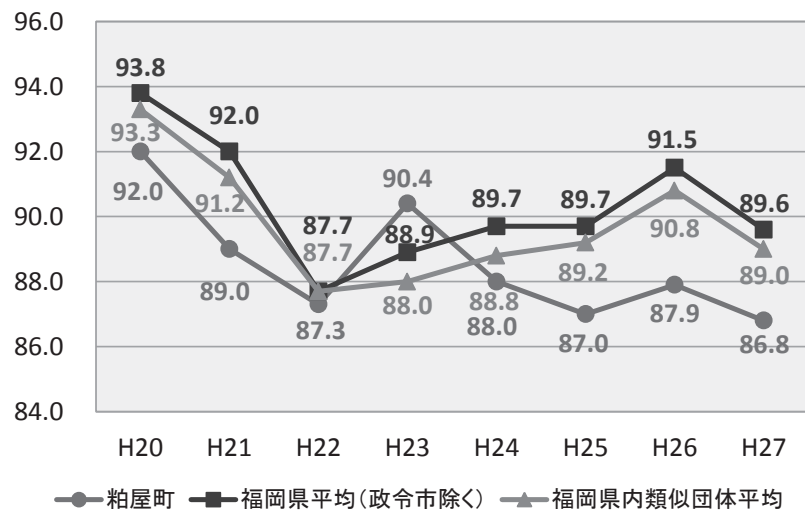
地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を示すものです。

### 【経常収支比率とは】

地方税・地方交付税などの経常一般財源収入に占める人件費・扶助費・公債費など経常的な経費の割合のことです。

福岡県平均値を下回っていますが、町財政は硬直化しており、道路や生活基盤整備などの投資的事業にまわす余力に乏しい状況は続いています。

### ■ 経常収支比率 ■



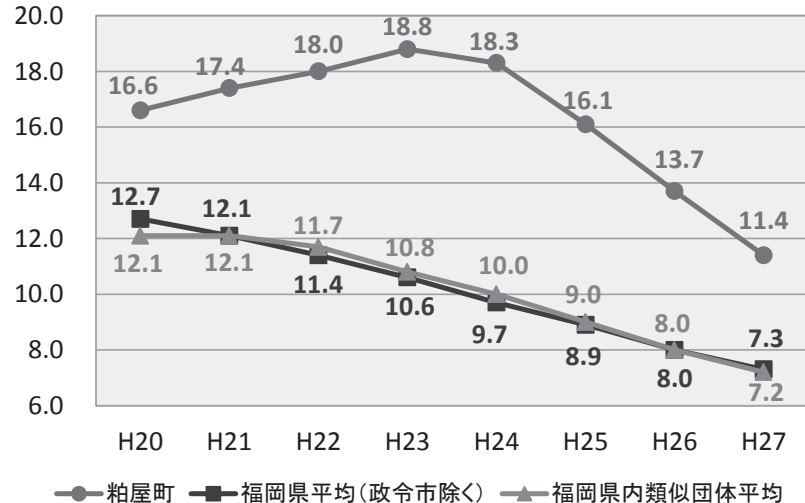
### 【実質公債費比率とは】

実質的な公債費に充てる一般財源の標準財政規模に対する比率のことです。

平成23年度をピークに、この数年は減少していますが、福岡県平均値を上回る状況が続いています。

今後も町債の発行については、償還の平準化を考え、計画的に行う必要があります。

### ■ 実質公債費比率 ■

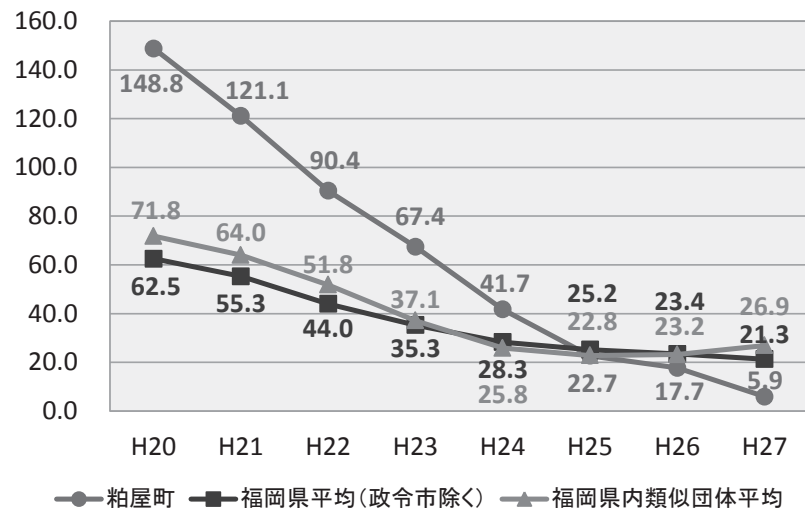


### 【将来負担比率とは】

自治体が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率のことです。

近年は低い水準で推移しており、引き続き、投資的事業については、将来世代へ過度な負担をさせることなく、世代間の公平性に配慮して進めていく必要があります。

### ■ 将来負担比率 ■



## 2. 平成29年度の予算総額

一般会計予算は**134億8,400万円**となっており、特別会計と企業会計を合わせた予算総額は**243億7,661万7千円**です。前年度当初予算から**4億294万1千円(1.6%)**の減額となります。

※対前年比は、前年度の当初予算との比較

粕屋町の予算総額 **243億7,661万7千円** 対前年比 **△1.6%**

一般会計予算 **134億8,400万円** 対前年比 **△3.3%**

粕屋町の一般的な予算のことで、税収や交付金などの歳入を、道路整備や福祉サービスなどの行政サービス全般に使います。



特別会計予算 **71億7,308万5千円** 対前年比 **△0.1%**

(内訳)

- ・国民健康保険特別会計 45億1,347万9千円 0.2%↑
- ・後期高齢者医療特別会計 4億7,925万3千円 7.1%↑
- ・介護保険特別会計 21億7,919万3千円 △2.1%
- ・住宅新築資金等貸付事業特別会計 116万円 △42.3%

ある特定の収入を特定の目的のために使用する会計予算のことで、一般会計とは区分して経理を行います。粕屋町には上記4つの特別会計があります。



企業会計予算 **37億1,953万2千円** 対前年比 **1.6%↑**

(内訳)

- ・水道事業会計 13億 851万8千円 0.4%↑
- ・流域関連公共下水道事業会計 24億1,101万4千円 2.2%↑

特定事業について、民間企業と同様に事業を行った収入を事業費に充てて運営していく独立採算制の予算です。粕屋町には上記2つの企業会計があります。



## Ⅱ 歳入（一般会計）

### 1. 歳入の構成

町民税などの増加により町税が**1億8,090万円(3.1%)**増加しましたが、基金からの財源補てんを行わなかったことにより、繰入金が**6億7,611万9千円(99.4%)**減少しました。そのため、自主財源の割合は**0.8ポイント**減少し、**55.6%**となりました。

※金額等は前年度当初予算比

#### 〈用語の説明〉

##### 【町税】

町民の皆さまに納めていただく税金です

##### 【繰入金】

歳入不足を補うため、積み立てていた基金（貯金）から繰り入れるのが主で、特別会計への繰出金を精算後繰入れることもあります

##### 【町債】

町が事業資金を調達するための借金及び地方交付税の振り替えである特例地方債で、中長期にわたり返済します

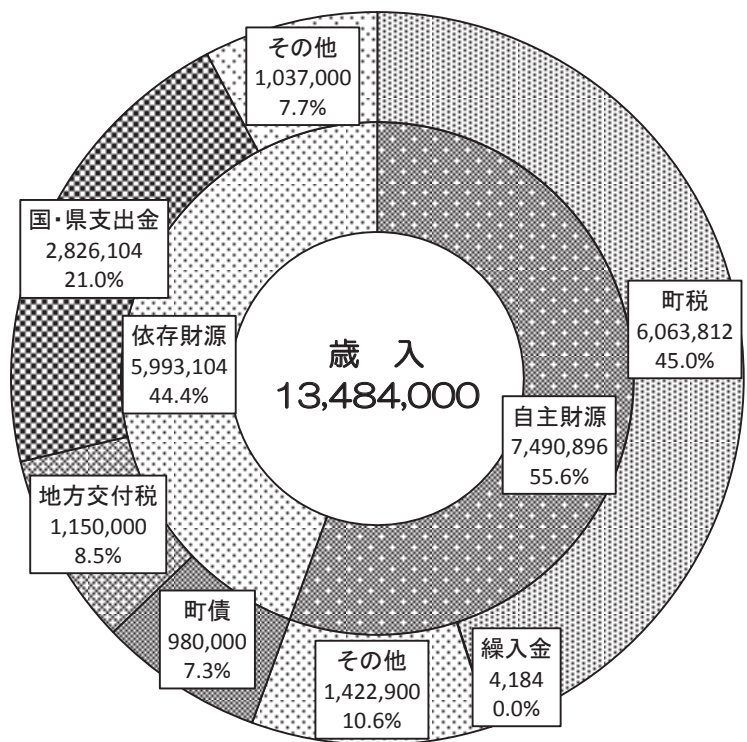
##### 【地方交付税】

国税である所得税、法人税や酒税のうち、県や市町村の財政状況に応じて国から地方に交付されるお金です

##### 【国・県支出金】

町がおこなう事務や事業に対する国や県からの補助金（負担金）です

(単位：千円)



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

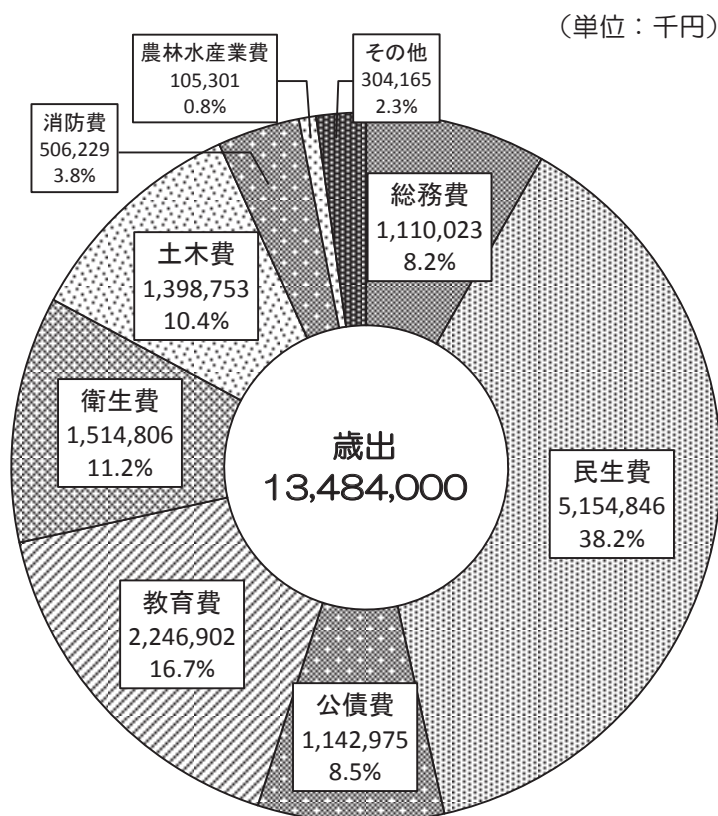
歳入構成		29年度当初予算額	28年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
自主財源	町税	6,063,812	5,882,912	180,900	3.1
	繰入金	4,184	680,303	△ 676,119	△ 99.4
	その他	1,422,900	1,299,322	123,578	9.5
	計	7,490,896	7,862,537	△ 371,641	△ 4.7
依存財源	町債	980,000	1,078,100	△ 98,100	△ 9.1
	地方交付税	1,150,000	1,300,000	△ 150,000	△ 11.5
	国・県支出金	2,826,104	2,769,363	56,741	2.0
	その他	1,037,000	927,000	110,000	11.9
	計	5,993,104	6,074,463	△ 81,359	△ 1.3
合計		13,484,000	13,937,000	△ 453,000	△ 3.3

## Ⅲ 歳出（一般会計）

### 1. 目的別歳出予算

小中学校空調整備工事等の地方債償還開始に伴い、公債費が**1億855万5千円(10.5%)**、障がい者(児)サービスの利用が増加したことなどにより、民生費が**8,914万4千円(1.8%)**増加しました。一方で、学校施設整備費の減により、教育費は**6億719万円(21.3%)**減少しました。

※金額等は前年度当初予算比



#### 《用語の説明》

【総務費】 行政運営の事務経費や町税の事務などの経費

【民生費】 高齢者や障がい者などの福祉、保育所の運営などの経費

【公債費】 地方債の元金及び利子の返済のための経費

【教育費】 小中学校や生涯学習、図書館、体育事業などの経費

【衛生費】 保健、健康づくり、ごみ、環境対策などの経費

【土木費】 道路、水路、公園などの維持管理や町営住宅の経費

【消防費】 消防署や消防団の運営経費

【農林水産業費】 農業振興のための経費

※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

目的別歳出構成	29年度当初予算額	28年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
総務費	1,110,023	1,123,990	△ 13,967	△ 1.2
民生費	5,154,846	5,065,702	89,144	1.8
公債費	1,142,975	1,034,420	108,555	10.5
教育費	2,246,902	2,854,092	△ 607,190	△ 21.3
衛生費	1,514,806	1,582,923	△ 68,117	△ 4.3
土木費	1,398,753	1,358,779	39,974	2.9
消防費	506,229	505,614	615	0.1
農林水産業費	105,301	99,760	5,541	5.6
その他	304,165	311,720	△ 7,555	△ 2.4
合計	13,484,000	13,937,000	△ 453,000	△ 3.3



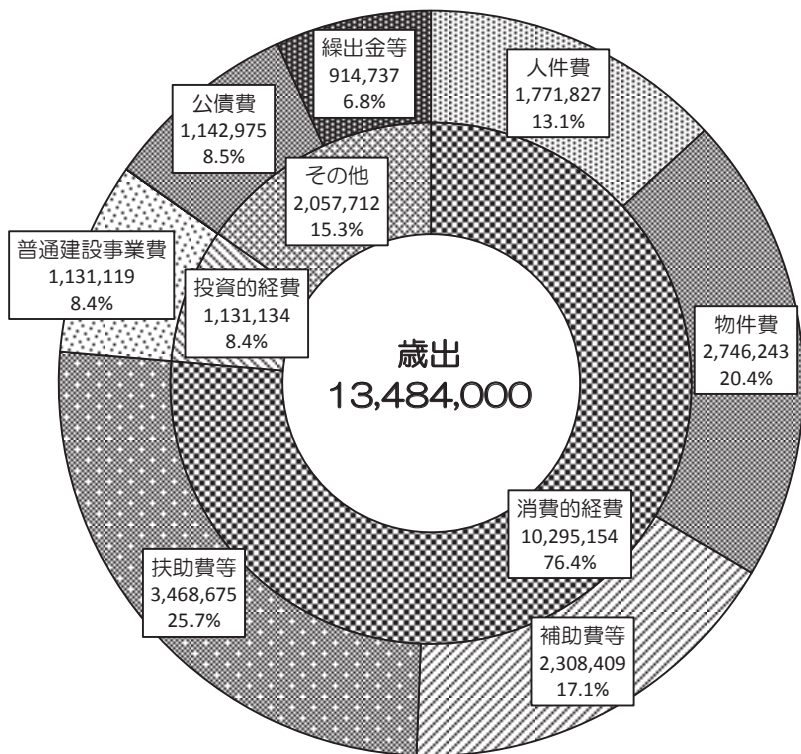
## 2. 性質別歳出予算

扶助費等が増加したことなどに伴い、消費的経費は**1億457万円(1.0%)**増加し、全体に占める割合が**76.4%**と**3.3ポイント**上昇しましたが、投資的経費は普通建設事業費の減少に伴い、**6億576万5千円(34.9%)**減少し、割合は**8.4%**と**4.1ポイント**低下しました。

※金額等は前年度当初予算比

《用語の説明》

(単位：千円)



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

【消費的経費】支出効果が単年度又は短期間に終わるもの、後年度に形を残さない経費

【投資的経費】各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費

【人件費】職員の給与、議員や各種委員の報酬などの経費

【物件費】物品購入、光熱水費、通信費、使用料、事務や業務委託料などの経費

【補助費等】各種団体や一部事務組合などに対し補助（負担）する経費

【扶助費等】法令などにに基づき給付されるお金や物品などの経費

【普通建設事業費】道路、学校などの公共施設の新増設に要する経費

【災害復旧事業費】風水害、地震災害を受けた施設等を復旧する経費

【線出金等】特別会計に支出される経費

(単位：千円)

性質別歳出構成		29年度当初予算額	28年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
消費的経費	人件費	1,771,827	1,756,805	15,022	0.9
	物件費	2,746,243	2,721,583	24,660	0.9
	補助費等	2,308,409	2,378,286	△ 69,877	△ 2.9
	扶助費等	3,468,675	3,333,910	134,765	4.0
	計	10,295,154	10,190,584	104,570	1.0
投資的経費	普通建設事業費	1,131,119	1,736,884	△ 605,765	△ 34.9
	災害復旧事業費	15	15	0	0.0
	失業対策費	0	0	0	-
	計	1,131,134	1,736,899	△ 605,765	△ 34.9
その他	公債費	1,142,975	1,034,420	108,555	10.5
	線出金等	914,737	975,097	△ 60,360	△ 6.2
	計	2,057,712	2,009,517	48,195	2.4
合計		13,484,000	13,937,000	△ 453,000	△ 3.3

## Ⅳ 計画の体系

### 1. 第5次粕屋町総合計画の体系

平成28年度からの10年間のまちづくりの指針となる第5次粕屋町総合計画に基づき、町の将来像「心かよいあう スマイルシティかすや」の実現に向け、各施策や事業を展開します。

#### 基本目標1 つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち

1. 地域のつながりを大切にしたまちづくり
2. 地域でともに助け合う安全なまちづくり
3. 未来を担う子どもたちを育むまちづくり
4. 身近な学びと交流があるまちづくり



第5次総合計画 概要版  
7~8頁

#### 基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち

1. 自然と調和した便利で快適なまちづくり
2. 安心して快適な生活基盤を備えたまちづくり
3. 自然にやさしく住みよい環境のまちづくり
4. 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり



第5次総合計画 概要版  
9~10頁

#### 基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち

1. 誰もが健康で暮らせるまちづくり
2. 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり
3. 高齢者が元気に暮らせるまちづくり
4. 障がい者がともに暮らせるまちづくり
5. 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり



第5次総合計画 概要版  
11~12頁

#### 基本目標4 健全で持続可能な行政経営をめざすまち

1. 町民のための行政経営のまちづくり
2. 健全な財政運営のまちづくり
3. 広域的な視点に立ったまちづくり



第5次総合計画 概要版  
13~14頁

## 2. 平成29年度 町の重点事業

### 基本目標1 実現のために

- ◎ **まちづくり活動支援事業**において、まちづくり活動支援室を設置し、ボランティア活動を支援することで、協働の仕組みづくりを進めます。
- ◎ **教育総務事務**において、スクールカウンセラーを増員し、児童生徒や保護者が抱える悩みの相談に応じ、安心して学校生活を送るための支援を強化します。
- ◎ **小中学校施設整備事業**において、児童生徒数の増加に対応するため、粕屋東中学校校舎の増築工事等、計画的な教育環境の整備を進めます。

### 基本目標2 実現のために

- ◎ **街路建設事業に伴う町事業**において、生活の基盤を支える基幹道路（粕屋・久山線）の整備を福岡県と協力して進めます。
- ◎ **道路改良新設事業**において、峰屋敷・向川原線の新設工事を行うとともに、計画的な維持管理により、安全性を確保した道路環境の整備を進めます。
- ◎ **リサイクル推進事業**において、限られた資源を大切に使うため、リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再資源化）の3R活動を促進します。

### 基本目標3 実現のために

- ◎ **町立保育所運営管理事業**において、老朽化した施設の対応及び待機児童対策の検討を進め、安心して子育てできる環境の整備を図ります。
- ◎ **子育て世代包括支援事業**において、専任のコーディネーターを増員し、妊娠期から子育て期にわたるまでの総合的な相談支援を実施します。
- ◎ **国民健康保険事業**において、平成30年度からの制度改革に向けた体制を整備するとともに、**特定健診・特定保健指導事業**において、保健指導の強化に取り組みます。
- ◎ **介護予防・日常生活支援総合事業**において、健康寿命を延ばし、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、包括的なサービスを提供し、共に支え合う仕組みづくりに取り組みます。

### 基本目標4 実現のために

- ◎ **財政管理事務**において、枠配分方式の予算編成により、限られた財源の適正配分に努め、持続可能な財政基盤の強化を図るとともに、長期的な視点に立った財政運営を進めます。
- ◎ **行財政改革推進事業**において、第5次総合計画に掲げる施策の着実な推進に向け、効果的かつ効率的な行政経営を進めます。

### 3. 行政経営マネジメント（PDCA サイクルの活用）

本町の財政状況を把握し、限られた予算の中で効率的な行政運営を行うために、平成23年度から事業別予算の編成、公会計制度の導入、行政評価による事務事業の見直しを実施しています。

行政評価と公会計情報によるコストの可視化を活用した Plan（計画）、Do（実施）、Check（分析）、Action（改善）のマネジメントサイクルを取り入れることにより、総合計画と予算や決算の結びつきを明確にし、戦略的な行政経営への転換を図っています。

#### ■行政経営マネジメント （PDCAサイクル）



#### 総合計画の進行管理

◆総合計画に掲げたまちづくりの目標の実現に向け、基本施策において「どのような事務事業を実施したか」や「どの程度、指標を達成できたか」を明確にして進行管理を行うことで、わかりやすく行政活動の状況を説明（公表）することが可能となります。

#### 政策決定の戦略化

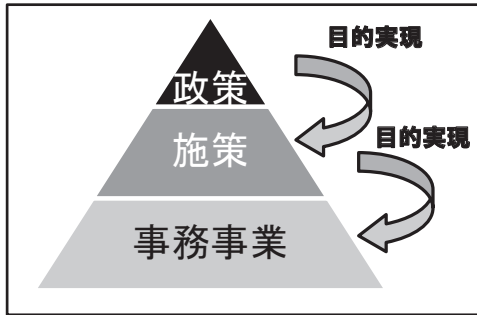
◆総合計画の施策体系に結びついた事業別予算・決算とすることで、町の政策が「どのような施策と事務事業によって構成されているか」や「どのくらいコストがかかっているか」などを明確にすることができます。これにより、政策全体の有効性・効率性を高めるための見直しが可能となります。

#### 成果重視の行政活動

◆事務事業ごとのフルコスト情報の可視化によって、職員の経営的な視点での業務改善を促し、「何をしたか」「どれだけの経営資源を投入したか」ではなく、「何をどれだけ実現できたか」という成果を重視した行政活動への転換を図ることが可能となります。

# V 平成29年度 主要な事務事業

## 1. 事務事業説明の見方



平成29年度は157の事務事業を予定しています。主な事務事業について、次頁以降に掲載しています。

左図のように、政策（基本構想）を実現するために各施策があり、各施策を実現するために各事務事業があります。

### (例) 「財政管理事務」の場合

第5次粕屋町  
総合計画の政策

政策を実現する  
ための施策

政策における平成29年度の  
事務事業数、予算額

会計名

平成29年度の  
重点事業・新規事業の表示

## 2 健全な財政運営のまちづくり

⇒7事務事業  
⇒予算額 167,701千円

**(1) 持続可能な財政基盤の強化**

**● 財政管理事務 【一般会計(総務費)】 ●**

限られた財源の適正配分による効果的・効率的な予算編成を行い、持続可能な財政基盤の強化を図るとともに、長期的な視点に立った財政運営に努めます。  
公会計においては、一部事務組合等との連結財務書類作成へ対応するため、公会計システムを改修し、全国統一基準による財務書類の作成、公表を行います。

**★重点事業**

<b>経営政策課</b> ☎ 938-0175	
事業費	2,196千円
(財源内訳: 町費2,196)	
公会計システム改修等の委託	1,685
その他	511

事務事業名

事業説明

事業費の主な  
使途内訳

事業費の財源内訳  
(国・県・町・その他)

担当課(お問合せ先)  
連絡先(直通番号)

※事業費に正規職員の人件費は含んでいません。



## 2. 平成29年度 主要な事務事業

### 基本目標1 つながいと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち

この政策の実現のため、平成29年度は予算額 23億3,249万1千円を計上し、44事務事業を実施します。

#### 1 地域のつながいを大切にしまちづくり

⇒5事務事業

⇒予算額 83,369千円

##### (1) 誰もが参加・交流できる地域活動の支援

###### 分館活動支援事業 【一般会計(教育費)】

地域活動の拠点である公民館の運営支援や設備整備、備品購入の補助を行い、活動拠点の活用を促進します。 また、生涯学習活動促進のため、研修会等を通して役員のスキルアップを支援します。	社会教育課 ☎ 938-0243	
	事業費	31,635千円
	(財源内訳: 町費27,422・その他4,213)	
	生涯学習や施設整備の補助金	24,901
	その他	6,734

##### (2) 人と地域が輝くまちづくり活動の推進

###### まちづくり活動支援事業 【一般会計(総務費)】

★重点事業

地域活性化のため、営利を目的とせず地域の特色を活かした公益的なまちづくり活動を行う団体を支援します。 また、今年度から新たに「まちづくり活動支援室」を開設し、地域住民の交流機会の増加とまちづくり活動への参画を推進します。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	10,223千円
	(財源内訳: 町費7,423・その他2,800)	
	まちづくりイベント・団体への補助金等	7,755
	その他	2,468

###### 社会教育事務 【一般会計(教育費)】

社会教育委員と各種団体との連携強化のため、学習会や意見交換をする機会を増やします。 また、外部講師を招いたワールドカフェやワークショップ形式の会議を実施し、団体同士が話しやすい環境づくりを行います。	社会教育課 ☎ 938-0243	
	事業費	6,157千円
	(財源内訳: 町費6,147・その他10)	
	糟屋地区社会教育振興会負担金等	2,080
	その他	4,077

#### 2 地域でともに助け合う安全なまちづくり

⇒14事務事業

⇒予算額 527,518千円

##### (1) 災害に強い地域社会の実現

###### 消防団運営事務 【一般会計(消防費)】

大規模かつ多様化する災害に対し、町民が安全で安心して生活ができるよう、地域消防力・防災力の要である消防団活動を支援します。 また、女性消防団による広報・啓発活動を促進します。	協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
	事業費	41,538千円
	(財源内訳: 県費555・町費35,121・その他5,862)	
	消防団活動負担金等	15,615
	その他	25,923

### 災害対策事業 【一般会計(消防費)】

<p>「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助意識の醸成と地域防災力を強化するため、全行政区での自主防災組織設立を促すとともに、設立済みの行政区については、防災活動を強化するための助成を行います。</p> <p>また、避難行動要支援者の円滑な避難を確保するため、地域との協働による支援体制の確立に努めます。</p>	<b>協働のまちづくり課</b> ☎ 938-0173	
	事業費	16,357千円
	(財源内訳: 町費10,557・地方債5,800)	
	防災行政情報通信ネットワーク再整備事業負担金	4,300
	自主防災組織助成金	3,650
その他(防災備品等)	8,407	

## (2) 事故や犯罪が起こりにくい地域社会の実現

### 防犯対策事業 【一般会計(総務費)】

<p>防犯パトロール車による町内巡回を強化するとともに、行政区管理の防犯灯のLED化を促進し、明るいまちづくりに努めます。</p> <p>また、防犯意識の向上と刑法犯(特に街頭犯罪)の未然防止のため、警察や防犯協会、町内の防犯ボランティア団体等と連携し、犯罪が起こりにくい環境づくりを進めます。</p>	<b>協働のまちづくり課</b> ☎ 938-0173	
	事業費	17,071千円
	(財源内訳: 国費810・町費16,260・その他1)	
	防犯灯設置補助金等	11,500
	その他	5,571

## 3 未来を担う子どもたちを育むまちづくり

⇒12事務事業

⇒予算額 1,266,586千円

### (1) 子どもたちの生きる力を育む教育の推進

#### 学校給食センター管理運営事業 【一般会計(教育費)】

☆新規事業

<p>町立小中学校の児童・生徒に対し、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康の保持増進を図ります。</p> <p>また、食育や地産地消の観点からも、地元農産物の使用拡大を目指します。</p> <p>食物アレルギー対応食の実施により、事故防止とさらなる学校給食の充実を図ります。</p>	<b>学校給食共同調理場</b> ☎ 938-2817	
	事業費	437,958千円
	(財源内訳: 町費437,958)	
	SPC業務の委託等	427,505
	その他	10,453

#### 小中学校施設整備事業 【一般会計(教育費)】

★重点事業

<p>生徒が安全で安心して学習できる教育環境の整備を進めるため、学校施設の維持管理や計画的な施設の改修を行います。</p> <p>今年度は、粕屋東中学校において、生徒数の増加に対応するため、校舎増築工事を行います。また、老朽化した施設の改修として、粕屋西及び粕屋中央小学校のトイレの改修工事を行います。</p>	<b>学校教育課</b> ☎ 938-0182	
	事業費	417,673千円
	(財源内訳: 国費118,714・町費80,759・地方債212,900・その他5,300)	
	工事費	404,202
	その他(調査、設計等)	13,471

(平成28年度繰越予算あり)

#### 教育総務事務 【一般会計(教育費)】

★重点事業

<p>小・中学校の学校運営を支援するとともに、地域や関係団体と一体となり、教育全般の向上を図ります。</p> <p>教育相談や福祉・心理の専門家であるスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーを活用し、教育支援の充実を図ります。</p>	<b>学校教育課</b> ☎ 938-0182	
	事業費	22,637千円
	(財源内訳: 県費12・町費22,625)	
	教育相談人権費	7,320
	その他	15,317

**(2) 地域ぐるみで育む子どもたちの健全な育成**

**青少年対策事業** 【一般会計(教育費)】

青少年指導員の各分館への配置、青少年育成町民の会及び社会教育関係団体による町内巡回等を実施し、次代を担う青少年のために、町民と協働しながら青少年の健全育成を図ります。

<b>社会教育課</b> ☎ 938-0243	
事業費	6,833千円
(財源内訳: 県費1,987・町費4,780・その他66)	
町内巡回指導活動補助金等	3,400
その他	3,433

**4 身近な学びと交流があるまちづくり**

⇒13事業

⇒予算額 455,018千円

**(1) ライフステージに応じた学びと交流の推進**

**社会体育事業** 【一般会計(教育費)】

★重点事業

「町民1人に1スポーツ」を目指し、誰もが気軽にスポーツに親しむことができる機会を提供します。  
また、ジュニアスポーツの活性化を促進するため、ジュニア団体と連携を強化し、支援します。  
今年度は駕与丁グラウンドナイター設備の改修工事を実施します。

<b>社会教育課</b> ☎ 938-0243	
事業費	31,004千円
(財源内訳: 町費28,254・その他2,750)	
各種団体等補助金	8,239
その他	22,765

**総合体育館管理運営事業** 【一般会計(教育費)】

体力づくり・健康づくり及び交流の場として施設を提供し、快適に利用できるよう維持改修を行うなど、総合体育館の管理運営を行います。  
また、幼児から高齢者まで気軽にスポーツに親しむことができるよう、各種スポーツ教室を開催します。

<b>粕屋町総合体育館</b> (社会教育課) ☎ 939-5130	
事業費	155,695千円
(財源内訳: 町費79,095・その他76,600)	
管理運営の委託	92,184
その他	63,511

**(2) 郷土を愛し、地域の歴史と文化を継承する社会の実現**

**遺跡発掘受託事業** 【一般会計(教育費)】

開発行為等に伴う発掘調査を実施し、遺跡の状況を記録上に保存します。  
また、古代の役所跡が見つかった阿恵遺跡については、調査によって出土した遺物の整理作業と調査成果をまとめた報告書の作成を行います。

<b>粕屋町立歴史資料館</b> (社会教育課) ☎ 939-2984	
事業費	12,002千円
(財源内訳: 国費2,450・県費300・町費2,847・その他6,405)	
国庫補助事業による調査	5,597
その他	6,405

## 基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち

この政策の実現のため、平成29年度は予算額 27億7,652万4千円を計上し、34事務事業を実施します。

### 1 自然と調和した便利で快適なまちづくり

⇒10事務事業

⇒予算額 142,294千円

#### (1) 自然と調和した都市空間の創造

##### 都市計画管理事務 【一般会計(土木費)】

粕屋町国土利用計画・都市計画マスタープランに則したまちづくりの推進と秩序ある土地利用を促進します。  
今年度は、都市計画区域において5年ごとに実施する都市計画に関する基礎調査を行い、都市の現況と経年変化の把握を行います。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	16,115千円
(財源内訳: 県費1,470・町費14,585・その他60)	
都市計画区域基礎調査の委託	15,100
その他	1,015

##### 地域生活空間整備促進事業 【一般会計(土木費)】

良好なまちづくりを推進する団体の活動に対し、会議や勉強会の開催を支援します。実行性の高い区画整理事業等については、技術援助を行い、質の高い住宅地の整備により粕屋町都市計画マスタープランに則したまちづくりを進めます。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	300千円
(財源内訳: 町費300)	
地域生活空間整備促進補助金	300

##### 交通対策及び九州大学跡地調査研究事業 【一般会計(土木費)】

九州大学移転に伴う大規模用地(農場跡地)について、関係機関と連携しながら良好な土地利用へ誘導し、町の成長へ繋がる新たな拠点の形成を図ります。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	90千円
(財源内訳: 町費90)	
費用弁償等	90

#### (2) 緑と水辺に囲まれた潤いある暮らしの創造

##### 駕与丁公園管理事業 【一般会計(土木費)】

施設や遊具の点検・修繕、園内の清掃、樹木剪定、バラ園の管理等を実施し、あらゆる世代が安らぎ、憩いの場として駕与丁公園を利用できるよう維持管理を行います。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	52,340千円
(財源内訳: 町費47,340・その他5,000)	
管理等の委託	41,056
その他	11,284

### 2 安心して快適な生活基盤を備えたまちづくり

⇒14事務事業

⇒予算額 2,116,854千円

#### (1) 安全で快適な道路ネットワークの充実

##### 道路改良新設事業 【一般会計(土木費)】

★重点事業

道路の新設、改良及び老朽化した舗装の打ち替えを行い、円滑な交通体系の確保に努めます。  
また、道路環境の向上のため、道路照明等の整備を行います。  
今年度は、蒲田・長者原線の舗装工事を国庫補助事業として実施するとともに、前田・北隈線舗装調査業務の委託を行います。

道路環境整備課 ☎ 938-0198	
事業費	168,009千円
(財源内訳: 国費69,850・町費46,959・地方債51,200)	
道路の改良新設工事	152,000
その他	16,009

### 街路建設事業に伴う町事業 【一般会計(土木費)】

★重点事業

交通渋滞の解消と安全で快適な交通網の実現等、広域交通網を充実させていくため、福岡県と協力し、街路建設を進めます。  
今年度も、平成33年3月竣工を目指し、都市計画道路粕屋久山線建設事業を行います。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	155,670千円
(財源内訳: 町費125,070・地方債30,600)	
街路建設負担金	155,670

### (2)安全で快適な生活を支える交通環境の創造

#### 駐輪場等施設管理事業 【一般会計(土木費)】

町内にあるJR各駅の駐輪場等の施設について、点検や清掃など維持管理を行い、駅利用者の利便性向上と環境改善を図ります。

都市計画課 ☎ 938-0208	
事業費	12,693千円
(財源内訳: 町費12,293・その他400)	
施設管理等の委託	6,220
その他	6,473

### (3)安全で安心な水源の確保と水環境の基盤強化

#### 水道事業 【水道事業会計】

安全・安心で良質な水を安定供給するために、水質基準に基づいた水質管理を行い、効率的な運営を行います。  
また、浄水場などの水道施設については、保守点検報告に基づき施設更新を行い、布設して35年以上経過した配水管については、計画的に耐震化に対応した管の更新を行います。

上下水道課 ☎ 938-0239	
事業費	813,528千円
(財源内訳: 水道料金等813,528)	
受水費	362,500
建設改良工事	283,700
その他	167,328

## 3 自然にやさしく住みよい環境のまちづくり

⇒7事業

⇒予算額 424,152千円

### (1)次世代に継承する自然環境の保全

#### 環境美化事業 【一般会計(衛生費)】

環境の保全と景観保持のため、町民の美化作業への参加意識の向上を図ります。  
また、個人が所有する空地の雑草処理に関しては、適正な管理指導を行います。

道路環境整備課 ☎ 938-0198	
事業費	12,092千円
(財源内訳: 町費12,042・その他50)	
環境衛生草刈の委託	9,652
その他	2,440

### (2)環境負荷の少ない循環型社会の創造

#### リサイクル推進事業 【一般会計(衛生費)】

★重点事業

生ごみ処理機の購入や不燃物集積所の設置への補助を行うとともに、古紙類等回収に対する奨励金を育成会等の各種団体へ交付します。  
また、リサイクルボックスの設置や樹木等の資源化により、ごみの減量やリサイクルを促進し、資源循環型社会を推進します。

道路環境整備課 ☎ 938-0198	
事業費	38,892千円
(財源内訳: 町費30,892・その他8,000)	
草・樹木資源化等の委託	29,005
古紙類等回収奨励等の各種補助金	5,000
その他	4,887



## 4 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり

⇒3事業

⇒予算額 93,224千円

### (1) いのちを守り育む食と農の創造

#### 農業振興事業 【一般会計(農林水産業費)】

農業の振興や農地保全・災害防止のために、農地治水に関する整備、維持管理を行い、農区をはじめとした関係機関との調整を図ります。

また、米の生産調整に係る転作作物等の生産者への助成や農地利用集積及び担い手育成のため、機械利用組合の組織化を推進します。

地域振興課 ☎ 938-0194	
事業費	57,363千円
(財源内訳: 県費280・町費34,959・地方債17,700・その他4,424)	
粕屋町外1市水利組合負担金等	42,143
農地治水工事	4,700
その他	10,520

### (2) 地域に活力をもたらす商工業の振興

#### 地域振興事業 【一般会計(商工費)】

地域経済及び町民生活の安定化を図るため、「農・商・工」と連携して、関係機関と調整を図りながら、総合的な地域振興を推進します。

また、起業しやすい環境を整備し、創業支援に努めるとともに、商工会などの関係機関と連携することにより、商工業の活性化を図ります。

地域振興課 ☎ 938-0194	
事業費	32,681千円
(財源内訳: 町費12,680・その他20,001)	
中小企業融資預託金	20,000
商工会等への補助金	12,440
その他	241



## 基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち

この政策の実現のため、平成29年度は予算額 124億8,542万3千円を計上し、50事務事業を実施します。

### 1 誰もが健康で暮らせるまちづくり

⇒5事務事業

⇒予算額 259,991千円

#### (1) 健やかでいきいき暮らす健康づくりの推進

##### 特定健診・特定保健指導事業

【国民健康保険特別会計】

★重点事業

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき平成20年から保険者に義務づけられた健康診断で、粕屋町国民健康保険被保険者の40～74歳を対象としています。生活習慣病の予防や脳卒中、心臓病、人工透析などの重篤な疾患の予防に取り組み、国民健康保険医療費の削減を目指します。  
また、保健指導については地区担当者が受け持ち地区を継続的に担当する体制を維持します。

##### 健康づくり課

☎ 938-0258

事業費	31,694千円
(財源内訳: 国費3,800・県費7,800・国保税等20,094)	
健診等の委託	22,612
健診・保健指導用通知	1,165
その他	7,917

##### 感染症予防事業

【一般会計(衛生費)】

伝染のおそれがある疾病の発生やまん延を予防するとともに、個人の発病及び重症化を防止するため、予防接種法に基づく定期予防接種を実施します。  
また、高齢者肺炎球菌予防接種は国が定めた定期接種の他に町単独の助成事業を実施します。

##### 健康づくり課

☎ 938-0258

事業費	168,105千円
(財源内訳: 町費168,105)	
予防接種等の委託	167,201
予防接種手帳等の印刷	503
その他	401

### 2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり

⇒17事務事業

⇒予算額 2,986,651千円

#### (1) 安心して子育てできる環境づくりの推進

##### 町立保育所運営管理事業

【一般会計(民生費)】

★重点事業

保護者が安心して子育てができる環境を整備し、就労を支援することでワークライフバランスを確立し、児童の心身の健やかな発達を促進します。  
また、老朽化した施設や増加する待機児童の対策について、検討を進めます。  
町立保育所: 仲原保育所、西保育所、中央保育所

##### 子ども未来課

☎ 938-0214

事業費	246,773千円
(財源内訳: 国費32・町費126,911・その他119,830)	
保育所施設管理等の委託	3,347
その他	243,426

##### 学童保育所運営事業

【一般会計(教育費)】

小学校の放課後等に保護者の就労などにより家庭が留守の常態となっている児童に対し、必要な保育を行い、その健全育成を図ります。  
今年度は、仲原小学校学童保育所を1クラス増設します。

学童保育所: 大川小学学童保育所、仲原小学学童保育所、西小学学童保育所、中央小学学童保育所

##### 学校教育課

☎ 938-0182

事業費	53,664千円
(財源内訳: 県費25,100・町費12,544・その他16,020)	
指導員人件費	34,596
施設管理等の委託	15,309
その他	3,759

### かすやこども館運営管理事業 【一般会計(民生費)】

「集う、育む、得る」をコンセプトに子どもたちの健やかな育成及び子育て支援の拠点として、子どもの学び、遊び、体験の場、親子や多世代との交流の場、子育てに関わる悩みの相談の場、そして子育てに役立つ情報の発信源である「かすやこども館」の運営及び管理を行います。

かすやこども館(子ども未来課) ☎ 410-2230

事業費	39,832千円
(財源内訳: 国費6,582・県費6,582・町費26,400・その他268)	
施設管理等の委託	11,679
その他	28,153

## (2)子どもの健やかな成長を支える支援の充実

### 子育て世代包括支援事業 【一般会計(衛生費)】

★重点事業

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行うために、対象年齢・発達段階に応じた子育て世代の相談・教室事業、虐待の予防や早期発見の視点を含めた家庭訪問事業等を実施します。

また、14回の妊婦健康診査補助券の交付を行い妊婦・胎児の健康管理に努め、入院治療を必要とする未熟児に対し医療給付を行います。

健康づくり課 ☎ 938-0258

事業費	84,500千円
(財源内訳: 国費6,306・県費5,100・町費72,398・その他696)	
妊婦健康診査の委託	58,893
未熟児養育医療費	5,520
その他	20,087

## 3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり

⇒6事業

⇒予算額 182,644千円

### (1)元気高齢者の活躍を促す環境づくりの推進

#### 元気高齢者支援事業 【一般会計(民生費)】

高齢者の社会参加活動を促進し、生きがいを進めさせます。

また、社会発展に寄与されてきた高齢者の長寿を祝うとともに、住み慣れた地域での活動を支援します。

介護福祉課 ☎ 938-0229

事業費	35,962千円
(財源内訳: 県費1,246・町費34,716)	
敬老会等への補助金	23,500
その他(敬老祝金等)	12,462

### (2)住み慣れた地域での生活を支える支援の充実

#### 介護予防・日常生活支援総合事業 【介護保険特別会計】

★重点事業

高齢者の心身の状態によって分け隔てることなく、誰でも参加できる住民主体の介護予防活動を推進します。

さらに、高齢者がますます元気に、支える側としても活動できるように介護予防事業を充実させ、介護予防サポーターポイント制度を実施します。

また、多様な生活支援のニーズに対応するために、住民主体による支援や基準を緩和したサービス等を提供します。

介護福祉課 ☎ 938-0229

事業費	82,112千円
(財源内訳: 国費20,528・県費10,264・町費10,264・社保支払基金22,991・介護保険料18,065)	
介護予防・生活支援サービス事業	67,343
一般介護予防事業	14,769

## 4 障がい者がともに暮らせるまちづくり

⇒8事務事業

⇒予算額 899,332千円

### (1) 生きがいを感じ社会参加を促す環境づくりの推進

#### 障害者地域生活支援事業 【一般会計(民生費)】

障がいのある方が、住み慣れた地域で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じてさまざまな事業形態によるサービスを計画的に実施します。

相談支援、日常生活用具給付等の事業を実施することにより、安心して暮らせるやさしいまちづくりの実現に向けて取り組みます。

<b>介護福祉課</b> ☎ 938-0229	
事業費	43,039千円
(財源内訳: 国費15,592・県費7,851・町費19,596)	
各種サービスの委託	40,659
その他	2,380

### (2) 地域で安心して暮らせる環境づくりの推進

#### 障害者自立支援給付事業 【一般会計(民生費)】

障がいのある方の自立支援を目的に、障がいの種類にかかわらず、それぞれの能力や適性に応じて、障害福祉サービスの提供を行い、福祉の増進を図るとともに、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けて取り組みます。

<b>介護福祉課</b> ☎ 938-0229	
事業費	697,637千円
(財源内訳: 国費345,319・県費172,716・町費179,602)	
各種サービス費・給付費	690,641
その他	6,996

## 5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり

⇒14事務事業

⇒予算額 8,156,805千円

### (1) 人権と平和を尊重し合う地域社会の確立

#### 人権教育事業 【一般会計(教育費)】

地域社会の人権意識の向上を図るため、講演会や啓発活動を実施します。

「青少年育成町民の会・人権問題啓発強調月間・社会を明るくする運動強調月間大会」の開催、「人権を尊重する町民のつどい」の開催、街頭啓発活動の実施、人権啓発冊子の全戸配布、活動団体主催の講演会等への参加に取り組みます。

<b>社会教育課</b> ☎ 938-0243	
事業費	12,457千円
(財源内訳: 県費370・町費12,087)	
人権教育活動の支援	8,550
人権啓発冊子の作成	388
その他	3,519

### (2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営

#### 国民健康保険事業 【国民健康保険特別会計】

★重点事業

被保険者に対する保険給付を行うことで地域住民の健康を支えます。

国民健康保険は厳しい財政状況が続いているため、保険税の収納率の向上や医療費の適正化による財政の健全化を図り、国保事業の安定的な運営に向けて取り組みます。

また、平成30年度から開始される国民健康保険の福岡県との共同運営に向けた体制整備を行います。

<b>総合窓口課</b> ☎ 938-0215	
事業費	4,457,472千円
(財源内訳: 国費1,129,571・県費446,027・町費122,697・国保税等2,759,177)	
保険給付費	2,565,107
共同事業拠出金	1,124,751
その他	767,614

## 基本目標4 健全で持続可能な行政経営をめざすまち

この政策の実現のため、平成29年度は予算額 11億6,652万8千円を計上し、29事務事業を実施します。

### 1 町民のための行政経営のまちづくり

⇒19事務事業

⇒予算額 385,470千円

#### (1) まちの魅力をもつめる情報発信の推進

##### 電子広報広聴管理事業 【一般会計(総務費)】

粕屋町のウェブサイト(ホームページ・SNS)、地上波デジタル放送のデータ放送を利用した迅速な情報発信や広聴活動により、情報の共有化に努め、地域活動の交流の場や機会の創出を図ります。

協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
事業費	1,905千円
(財源内訳: 町費1,785・その他120)	
テレビデータ放送システム等 使用料	1,505
その他	400

#### (2) 簡素で合理的な行政運営の強化

##### 行財政改革推進事業 【一般会計(総務費)】

★重点事業

限りある行政資源を有効活用し、町民視点・経営的視点で、成果重視の行政運営を進めます。  
第5次総合計画及び総合戦略の着実な推進に向け、各施策において事業展開を図るとともに、継続的な町民意識調査を実施するなど、進行管理に取り組みます。

経営政策課 ☎ 938-0175	
事業費	2,712千円
(財源内訳: 町費2,712)	
町民意識調査業務の委託	1,200
わかりやすい予算書の印刷	462
その他	1,050

### 2 健全な財政運営のまちづくり

⇒7事務事業

⇒予算額 167,701千円

#### (1) 持続可能な財政基盤の強化

##### 財政管理事務 【一般会計(総務費)】

★重点事業

限られた財源の適正配分による効果的・効率的な予算編成を行い、持続可能な財政基盤の強化を図るとともに、長期的な視点に立った財政運営に努めます。  
公会計においては、一部事務組合等との連結財務書類作成へ対応するため、公会計システムを改修し、全国統一基準による財務書類の作成、公表を行います。

経営政策課 ☎ 938-0175	
事業費	2,196千円
(財源内訳: 町費2,196)	
公会計システム改修等の委託	1,685
その他	511

##### ふるさと納税事業 【一般会計(総務費)】

自分の意志で応援したい自治体を選ぶ「ふるさと納税制度」の周知を図るとともに、地域振興に寄与する特産品等を活用し、寄附件数の増加による財源確保に取り組みます。

協働のまちづくり課 ☎ 938-0173	
事業費	2,236千円
(財源内訳: 町費2,236)	
ふるさと納税事業の委託	2,173
その他	63

### 3 広域的な視点に立ったまちづくり

⇒3事務事業

⇒予算額 613,357千円

#### (1) 連携して取り組む広域行政の推進

##### 広域サービス事業 【一般会計(総務費)】

自動交付機を利用した証明書交付サービスを行います。  
また、マイナンバーカードの交付事務を適切に行い、マイナンバーカードを利用した証明書の交付など、住民の利便性の向上に向けた検討を進めます。

総合窓口課 ☎ 938-0215	
事業費	15,228千円
(財源内訳: 国費5,307・町費6,860・その他3,061)	
社会保障・税番号制度関連事務負担金	5,307
自動交付機等の保守委託	4,738
その他	5,183



## Ⅵ 予算資料

### 1. 総括表

(単位：千円)

	平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年比 (%)
一般会計	13,484,000	13,937,000	△ 453,000	△ 3.3
特別会計	7,173,085	7,180,671	△ 7,586	△ 0.1
国民健康保険	4,513,479	4,505,450	8,029	0.2
後期高齢者医療	479,253	447,305	31,948	7.1
介護保険	2,179,193	2,225,905	△ 46,712	△ 2.1
保険事業勘定	2,164,568	2,210,070	△ 45,502	△ 2.1
介護サービス勘定	14,625	15,835	△ 1,210	△ 7.6
住宅新築資金等貸付事業	1,160	2,011	△ 851	△ 42.3
合計	20,657,085	21,117,671	△ 460,586	△ 2.2

(単位：千円)

公営企業会計		平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年比 (%)
水道事業	収益的収入	1,075,106	1,042,284	32,822	3.1
	収益的支出	893,778	909,468	△ 15,690	△ 1.7
	資本的収入	129,744	4,100	125,644	3064.5
	資本的支出	414,740	393,331	21,409	5.4
流域関連 公共下水道 事業	収益的収入	1,302,410	1,334,467	△ 32,057	△ 2.4
	収益的支出	1,348,055	1,380,714	△ 32,659	△ 2.4
	資本的収入	840,254	558,090	282,164	50.6
	資本的支出	1,062,959	978,374	84,585	8.6



#### 【一般会計とは】

目的を限定せずに、行政運営の基本的な経費を管理する会計です。子育て支援、高齢者や障がい者のための福祉事業、生活基盤（学校、道路、公園等）の整備や健康づくりなど、生活全般に関係する事業に必要なお金の管理を行います。

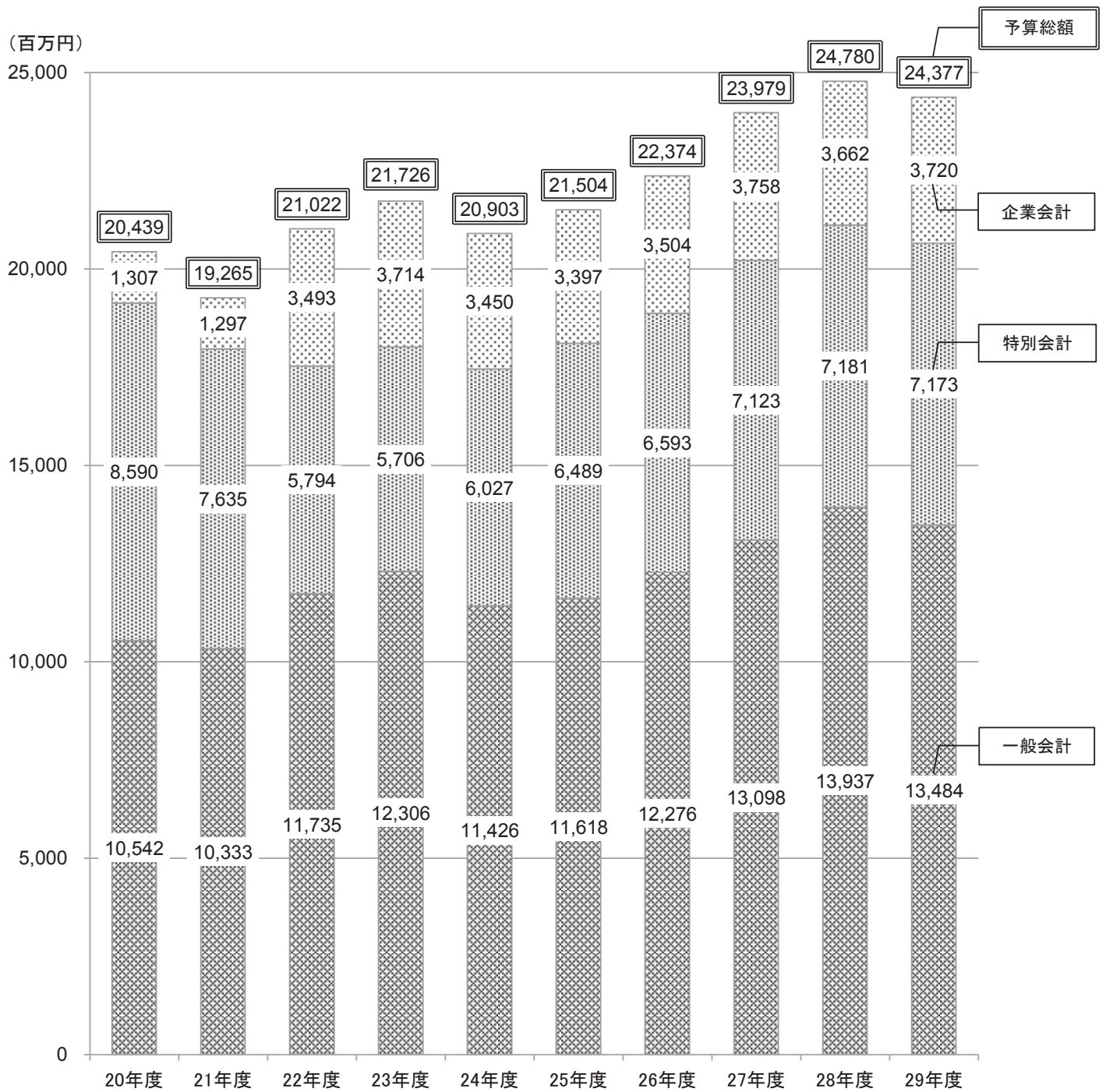
#### 【特別会計とは】

特定の事業や特定の資金を運用するために、一般会計と区分して管理する会計です。原則かかった経費を保険料など入ってくるお金でまかなうため、一般会計とは別にしていきます。

#### 【企業会計とは】

地方公共団体が営む公共的な事業（水道事業など）を管理する会計です。民間企業と同じように、利用した人から料金をもって（事業で収入をあげて）、かかる経費をまかなう事業になります。地方公営企業法に則り、原則として独立採算方式で行います。

## 2. 予算規模の推移（一般会計・特別会計・企業会計）

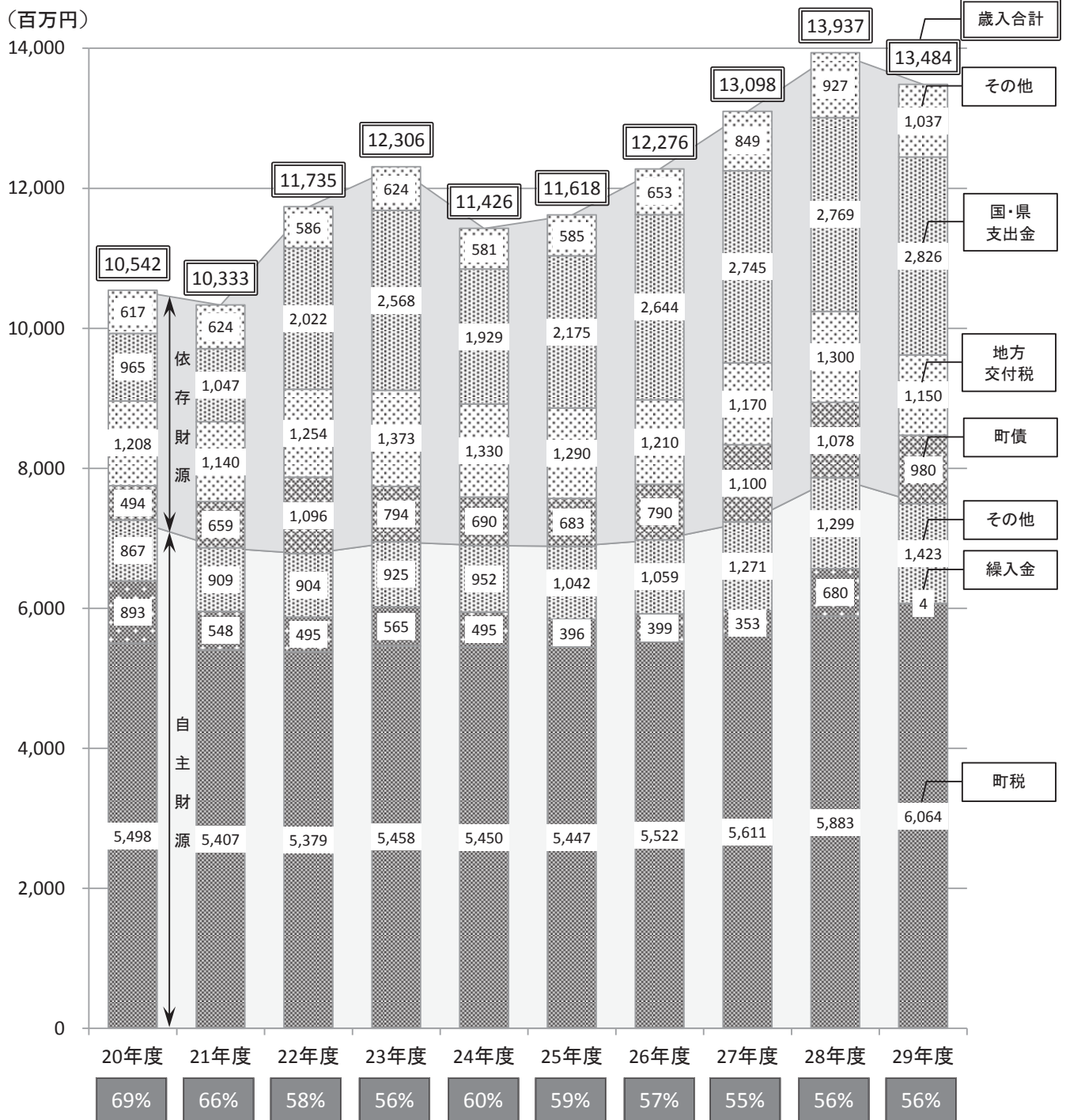


※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

※平成22年度より流域関連公共下水道事業会計が特別会計から企業会計へ移行

※企業会計は収益的支出と資本的支出の合計額を記載

### 3. 自主財源比率等の推移（一般会計）



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。



全体に占める  
自主財源の割合  
＝自主財源比率

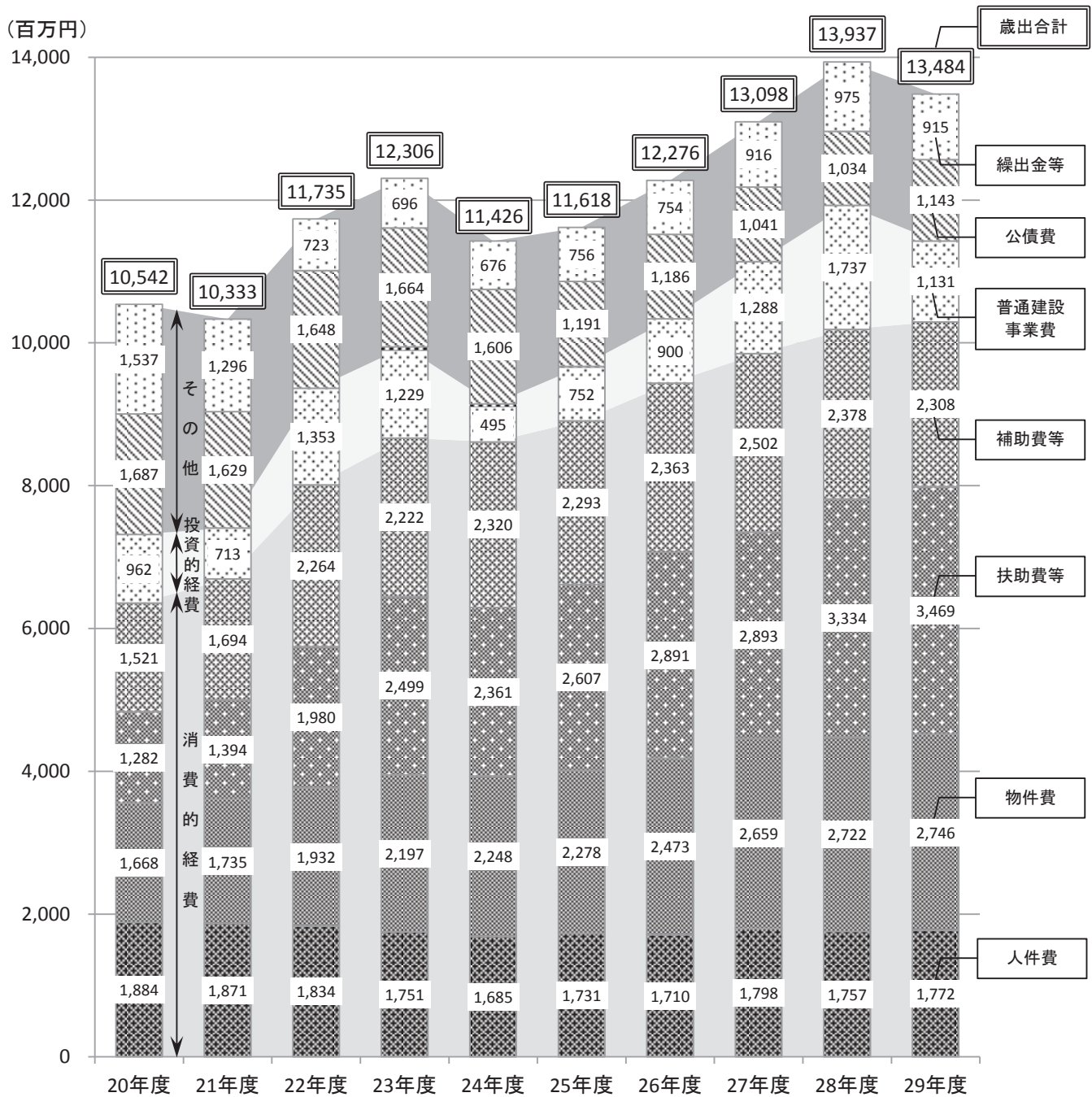
#### 【自主財源とは】

地方公共団体が自主的に収入できる財源です。町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入があります。

#### 【依存財源とは】

国や県の配分による財源です。地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債があります。

#### 4. 消費的経費・投資的経費の推移（一般会計）



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。



##### 【消費的経費とは】

支出効果が単年度又は短期間に終わるもの、後年度に形を残さない経費です。

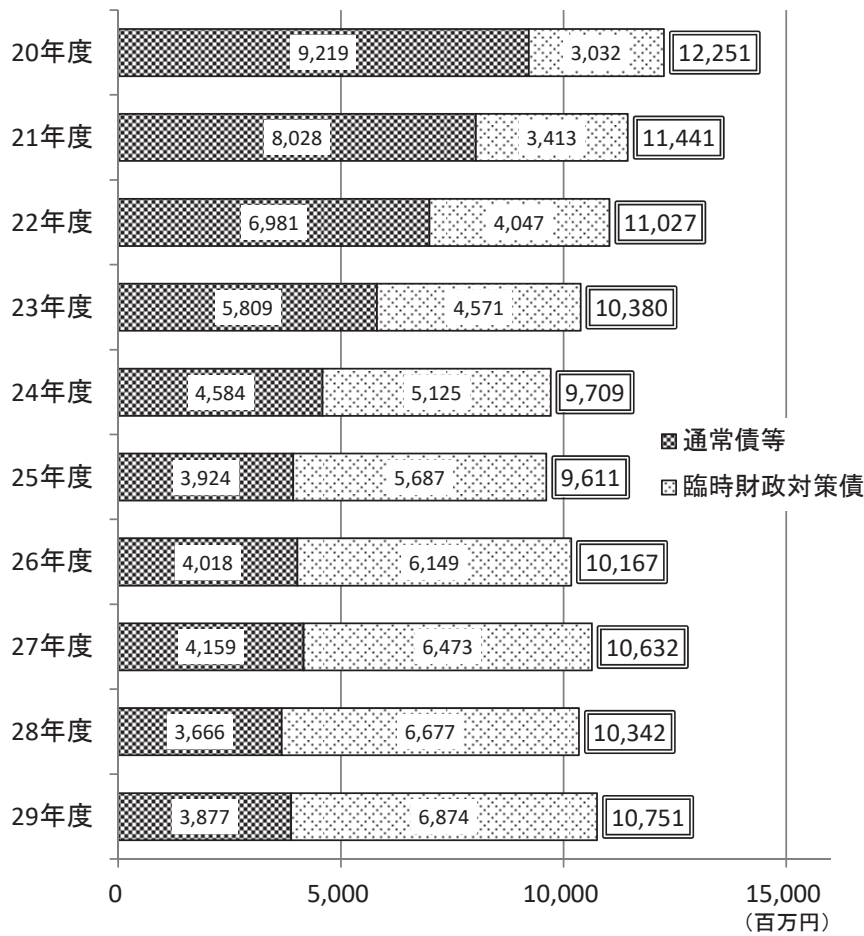
人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費などをいいます。

##### 【投資的経費とは】

各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費です。

普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費をいいます。

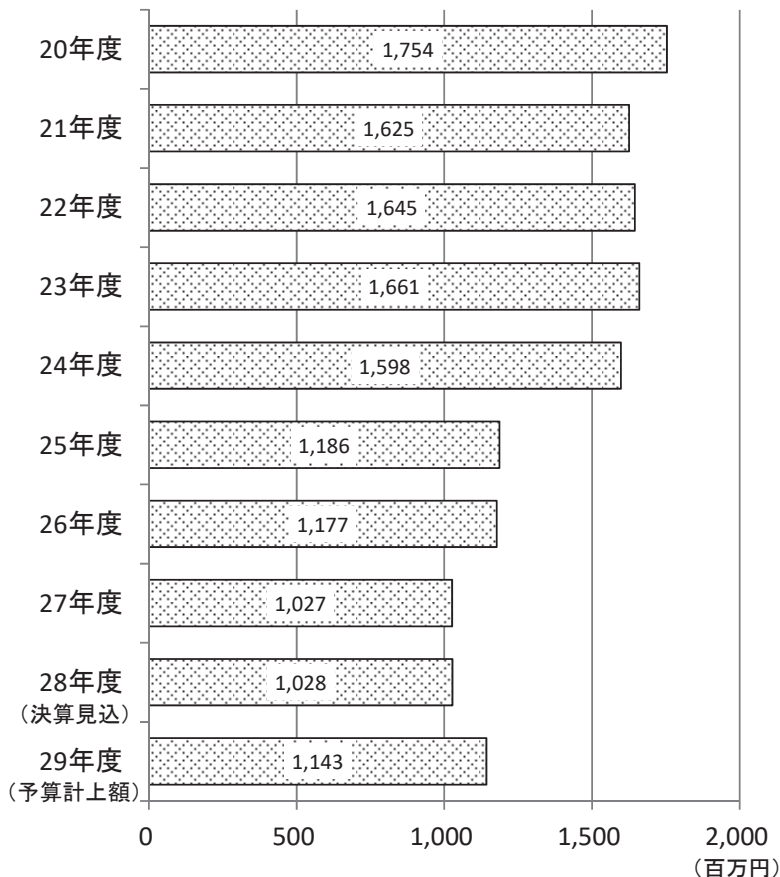
## 5. 地方債残高の推移（一般会計）



### 【臨時財政対策債とは】

地方一般財源の不足分を補うため、平成13年度から特例的に普通交付税の振替として発行されている地方債（地方公共団体の借金）で、元利償還額相当額が後年度の地方交付税に算入されます。

## 6. 公債費の推移（一般会計）

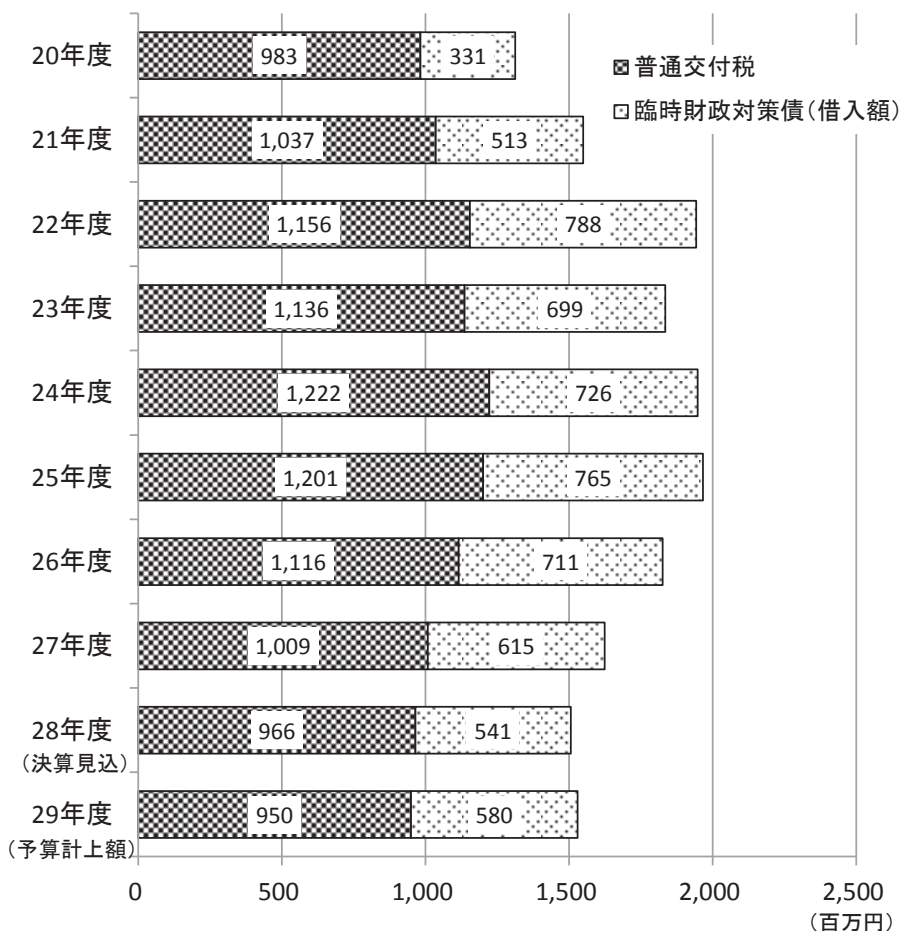


### 【公債費とは】

借金である地方債の返済に充てる費用で、元金と利息の合計です。



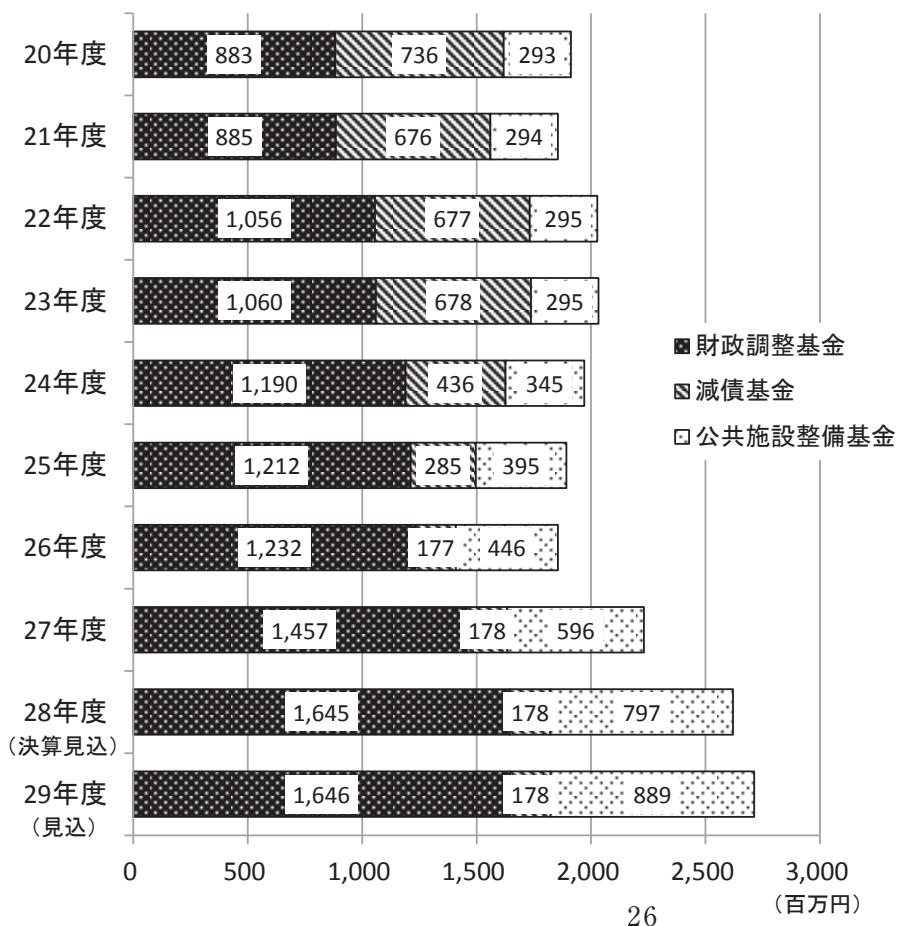
## 7. 普通交付税と臨時財政対策債の推移



### 【普通交付税とは】

町の行政運営に必要な経費を一定の方法により算出した額（基準財政需要額）から、町に入る税金などをもとに計算した額（基準財政収入額）を差し引いた額で、国から交付されるものです。

## 8. 基金の推移



### 【公共施設整備基金とは】

将来の公共施設建設や財産維持のための資金として積み立てる基金です。

### 【減債基金とは】

地方債の償還に充てたり、借入の信用の維持のために積み立てる基金です。

### 【財政調整基金とは】

将来の予期しない財源不足に対応するため、町財政の余裕のある年度に積み立てる基金です。

これらの他に、地域福祉基金や井堰管理基金など特定目的に使う基金は平成28年度末一般会計で約664百万円（見込）です。

## 9. 地方債と基金の状況

(単位：千円)

区	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高見込額	平成29年度増減見込み		平成29年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
一般会計	10,632,018	10,342,423	1,473,800	1,065,551	10,750,672
流域関連公共下水道事業会計	10,193,122	9,731,376	550,600	835,897	9,446,079
水道事業会計	1,419,010	1,292,314	0	131,039	1,161,275
合計	22,244,150	21,366,113	2,024,400	2,032,487	21,358,026

### 地方債

区	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高見込額	平成29年度増減見込み		平成29年度末 現在高見込額
			当該年度中 積立見込額	当該年度中 取り崩し見込額	
一般会計	2,904,550	3,282,579	100,267	3,654	3,379,192
国民健康保険特別会計	3,000	3,000	0	0	3,000
介護保険特別会計	101,811	121,763	51	20,000	101,814
流域関連公共下水道事業会計	140,000	100,000	0	100,000	0
水道事業会計	777,000	742,000	0	100,000	642,000
合計	3,926,361	4,249,342	100,318	223,654	4,126,006

### 基金

『第5次粕屋町総合計画』『粕屋町歳入歳出予算書』は粕屋町役場1階「町政情報コーナー」及び粕屋フォーラム1階図書館「郷土・行政資料コーナー」で閲覧できますので、詳しくはそちらをご覧ください。

## 平成29年度 わかりやすい予算書（予算概要書）

---

編集・発行

粕屋町 経営政策課

〒811-2392

糟屋郡粕屋町駕与丁一丁目1番1号

TEL 092-938-0175（直通）

FAX 092-938-3150

<http://www.town.kasuya.fukuoka.jp/>

発行年月

平成29年4月

